

わす

議会だより

第128号 2022.8.1

合い言葉は
“can do”

和木中学校野球部の皆さん



和木町議会広報広聴常任委員会 E-mail : gikai@town.waki.lg.jp

米軍基地交付金15年間 …… p 2

一般質問 …… p 6～10

〈5人が町政を問う〉

議会とまちづくりについて

一緒に考えてみませんか …… p 11

インタビュー …… p 12

6月
定例会

米軍基地交付金が継続2億5360万円

新たに「米空母艦載機部隊配備特別交付金」として15年間の交付が決定

住民福祉のために有効活用

6月定例会は6月7日から16日までの10日間の会期で開かれました。議会はポンプ場、雨水ポンプ整備事業など3件の専決処分を承認。一般会計3億3900万円の補正など、議案3件、固定資産評価員の選任、その他報告5件を審議し原案の通り可決しました。一般質問には、5名の議員が登壇し、行政全般にわたる議論を展開して町政を問いました。

補正予算

昨年度までの米軍再編交付金に代わる「米空母艦載機部隊配備特別交付金」が一般会計に2億4864万円、下水道特別会計に500万円、新型コロナウイルス感染症対応として「地方創生臨時交付金」5950万円、「セーフティネット強化交付金」318万円等が国から補助金として支給され、一般会計の総額が40億8835万円となりました。

*米空母艦載機部隊配備特別交付金

問 米空母艦載機部隊配備特別交付金は、これまでと同様の事業内容を対象にできるのか。(栗本議員)

答 再編交付金で使っていた時と同様な事業や基金事業に使える。

*コロナ対応セーフティネット強化交付金

問 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業の、低所得者の子育て世帯に対しての申請と給付額、受付場所は。(上田議員)

答 低所得のひとり親世帯で、令和4年4月分の児童扶養手当受給者、児童手当受給者で、令和4年度分の住民税均等割が非課税世帯は申請不要となる。児童1人当り5万円を給付。非課税で高校生のみ養育世帯や公務員、新生児、家計急変世帯は、住民サービス課窓口で申請が必要となる。

*コロナ対応の地方創生臨時交付金

問 プレミアム商品券事業2877万円の内容、販売期間、対象、販売場所を伺う。(灰岡議員)

答 内容は町民1人ひとりに5千円で1万円分の商品券(千円券が10枚)を企画している。購入は文化会館1階で特設会場を設け、町内の登録店舗で使ってもらう。販売期間は8月10日から年末まで。

問 コロナ臨時交付金を充当する蜂ヶ峯公園整備事業の内容を伺う。(灰岡議員)

答 公園案内看板を松ヶ枝橋付近の交差点に1基新設、曙橋東詰、宮の交

差点、杉本畜産前の看板3基は老朽化のため取り換える。駐車場整備工事として公園入口に、駐車場看板を設置。公園内トイレ改修工事は手洗いの蛇口を非接触型にする。



新しくなる公園看板

専決処分

下水道和木ポンプ場の3号雨水ポンプ破損に対する復旧工事として、緊急に対応する予算措置3850万円を専決処分とし、議会は承認しました。

問 和木ポンプ場復旧工事の内容を伺う。(上田議員)

答 4月に3号雨水ポンプのエンジン部、冷却水系のトラブルが発生し、冷却水が機関内部の潤滑油系統に混入し動作不能となったため、分解調査を実施し洗浄及び部品の交換整備を行う。

問 雨水ポンプの耐用年数は、またポンプ場改築の予定は。(森脇議員)

答 今回破損したエンジン部分の耐用年数は15年。ポンプ場全体は昭和49年に供用開始した施設で、あと2年で50年を迎え、改築計画は今後策定しないといけない。

■人事案件

固定資産評価委員の選任

固定資産を適正に評価し、価格の決定を補助する評価委員をこれまで町長が行ってききましたが、今後は職務に精通し、現場で実務を取り仕切る松井敏浩税務課長を委員に選任することに議会は同意しました。



国庫補助金の使い道をくわしく

米空母艦載機部隊配備特別交付金 2億5364万円

地域振興事業助成基金積立金 3500万円



わき愛あいフェスティバル

わき愛あいフェスティバルや文化会館・コミセン・美術館等で行う講演会やイベント事業に充当

公共施設の整備管理事業

- 中学校外壁の調査・改修設計 370万円
- コミセン外壁の調査・改修設計 787万円
- 文化会館照明設備改修 6039万円
- 空調機更新 3168万円
- 空調設備改修 2805万円



和木中学校の校舎外壁を調査・改修予定



文化会館空調整備改修



文化会館外壁調査

蜂ヶ峯公園ミニ SL 整備 500万円



オーバーホールが必要なミニ SL

和木町すくすくこども基金積立金 4300万円

こども園や小中学校に在籍する、療育手帳や身体障害者手帳等を受けたこどものために町が雇用する非常勤保育士・教員の賃金

健やか安心基金積立金 4514万円

こども安心医療助成やインフルエンザ予防接種、乳児や妊婦健康診査、総合検診の個人負担費用など町民の健康福祉に充当

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 5950万円

プレミアム付商品券事業 2877万円



令和3年に実施したプレミアム商品券
和木町民1人につき1万円の商品券を5千円で販売(約6,100人)。
販売期間は令和4年8月10日～12月28日。

和木町子育て世帯生活支援特別給付金 750万円

- 国制度の子育て生活支援特別給付金へ上乗せる、町独自の給付金
- 低所得のひとり親世帯 5万円X90人(見込み) 450万円
- その他低所得の子育て世帯 5万円X60人(見込み) 300万円

議会システム整備事業 1159万円



議場の音響・映像システムの整備

蜂ヶ峯公園管理運営事業

- 公園案内看板製作費 502万円
- 公園入口の駐車場整備 40万円
- 公園内のトイレ改修 228万円



健康・福祉

高齢者を対象「スマホ教室」

(灰岡委員)

問

今年度予算に計上されているスマホ教室の実施内容や周知方法は。

答

7月、10月、翌年2月の開催を予定。基本的には、初めてスマートフォンを使う方向けの入門編講座で1回1時間程度、携帯電話のキャリア会社が講師を務める。1回の受講人数は5名が上限となる。

初回は老人クラブ連合会の会員を対象に開催しようと考えている。ニーズが多いようであれば広報わきやホームページを通じて周知していく。

4回目のワクチン接種

(嘉屋委員・栗本委員)

問

和木町ではどのように実施するのか。

答

3回目の接種から5か月以上経過した60歳以上の方を対象に、7月8日から集団接種を実施する。持病の

ある方や、重症化リスクが高いと医師が認めた18～59歳の方は、保健相談センターへの事前申し込み後、接種日を調整する。

使用期限を迎えたワクチン

(栗本委員)

問

和木町でのワクチン廃棄の状況は。

答

町内の接種はすべて保健相談センターで予約を調整のため、ワクチンの使用予定量を把握可能。受け入れているワクチンの使用期限と使用予定量を確認し、県と緊密に連絡を取り合い、使用見込みのないワクチンは返却し、県が他市町に融通。



新型コロナウイルスワクチン4回目接種会場



パンを製造しているふれあい工房クローバー

ふれあい工房クローバーの運営

(兼本委員)

問

町地域活動支援センターの運営状況は。

答

新型コロナウイルス流行前は、各種イベントでのパンの販売、総合福祉会館での定期販売を実施。現在、ひとり暮らしの高齢者を訪問し、その安否を確かめる愛の一声運動で配布する見守りパンを毎週木曜日に製造、金曜日に配布。

高齢者に電動四輪車(シニアカー)を

(兼本委員)

問

町が購入して社協が運営などでのレンタル事業は可能か。

答

シニアカーは介護保険のサービスの福祉用具貸与の対象で、原則要介護2以上の認定を受けている方は、収入に応じて1割～3割の負担割合でレンタル可能。指定基準を満たした事業所で、資格を持った者が定期的にメンテナンスや、相談も行っており、安全に利用可能。社協の運営よりも適切である。



写真はイメージです

高齢者の社会生活に役立つ電動四輪車





町内の課題

もっとくわしく

新型コロナウイルス対策地方創生臨時交付金の活用 (上田委員)

問 健康、医療、生活支援等に活用された施策や今後の活用予定は。

答 母子健康手帳の交付を受けた方に対し10万円を支給(当初予算700万円)。国の低所得の子育て世帯に対する特別給付金の対象者に5万円を追加給付(750万円)。8月より、プレミアム商品券事業(2800万円)。

教育

入園前幼児の一時預り制度、こども園の現状 (森脇委員)

問 急に用事が出来た時や、産前産後の一時預かりは、急な状況に応じて保育士を手配しながら行っている。現状では保育士が不足しているため、全ての要望に応えられない状況であるが、できる限りの調整を行い受け入れている。

育休取得時の取り扱い

(森脇委員)

問 2人目以降の育休取得に際して、上の子供がこども園に通っている場合、育休退所を行っているか。

答 行っていない。育休中でも保育利用することが可能である。



預かり保育を行うこども園

防災

災害に備えて

(上田委員)

問 町内の水害対策工事の予定は。

答 急傾斜地対策工事は瀬田1丁目地区で1箇所を実施中で今年度完成予定。治山ダム建設は瀬田2箇所、関ヶ浜1箇所要望中。和木ポンプ場には3台の雨水ポンプを設置。揚水能力は1,000m³を約3分で放流できる。雨水ポンプの破損箇所は間もなく整備完了予定。



斜面を保護し水害から守る急傾斜地対策工事

生活

町民からの電話での意見対応

(森脇委員)

問 不測の事態が発生し、役場に電話が殺到して、職員の通常業務に差し支える場合の対応策は。

答 阿武町公金誤振込み事件のように町で不測の事態が発生すると、職員が対応に追われ通常業務に支障をきたし、本来、町民に提供されるべき行政サービスが滞る事態となる。今後の検討事項とした。



老朽化し改築が必要な和木ポンプ場

給付金の支払いは阿武町のように フロッピーディスクを使っているのか

なかむら みつこ
中村 充子 議員



企画総務課長 DVDを使っている。誤送金問題で
地方公務員は深い教訓を得ることになった

質問 子どもたちの感染
が増えつつある。

未就園児のマスク使用
は、オミクロン株が猛威を
ふるってからはマスク対応
が難しくなっているがこど
も園はどのようになっている
のか。

**整備委員会
事務局** こども園でのマス
クの着用状況は、3

歳未満児は、室内、屋外間
わすマスクは着用していな
い。

3歳以上の子どもは、室
内では、マスクを着用して
いる。屋外で遊んだり、運
動したりする活動の場合
は、外している。屋外でも
集団で動く場合は、密を考
慮しながら付いたり、外し
たりしている。

今後のこども園でのマス
クの着用は、国の指導「子
どものマスク着用につい
て」に基づいて行っていく。
感染対策を継続するととも
に、夏場は熱中症予防の観
点から、マスクが必要でな
い場合は、マスクを外すこ
とに力を入れていく。冷房

の有効な活用を通して、室
内では快適にマスクが着用
できるよう努める。

質問 広島市立のこども
園で保育中、男児5

歳児が近くの太田川放水路
で死亡した。男児は土曜の
保育中に11時半に姿が見え
なかった。

**事務局
局長** 和木こども園の土曜の勤
務体制はどのようになって
いるのか。

土曜の勤務体制だ
が、幼保連携型認定
こども園の設備運営基準に



安心安全な保育が期待されるこども園

基づいて勤務体制を整えて
いる。3歳未満児担当と3
歳以上児担当で合わせて6
名を基準として勤務体制を
整えている。保育希望者が
増えた場合は、保育教諭も
増員している。今年の4月
からは、30名弱の希望があ
り、6名体制で運営を行っ
ている。

質問 山口県には阿武町
のようなフロッピー

ディスクで支払いをしてい
る町が他にもあると報道さ
れていた。和木町の給付金
の支払い方は阿武町のように
フロッピーディスクを
使って支払いをしているの
か。

**企画総務
課長** 本町においても、
当該事案発生後、同

様の事象が発生する可能性
はないか、検証を行ってい
る。媒体はフロッピーディ
スクではなくDVDを使用
している。データは、会計
室を通して指定金融機関に
渡すこととし、DVDの引
渡書に主管長及び会計管理



美しい景観の和木庁舎

者の押印を追加した。会計
室に受渡し簿を整備し、支
出命令書、振込依頼書、小
切手が正しく作られている
かを振込日前日までに
チェックすることとした。

今回のことで、我々地方
公務員は非常に深い教訓を
得ることとなった。この問
題を踏まえ、本町の事務の
執行にあたり、適正に執り
行うべく見直し改善を図っ
ていく。



Q 蜂ヶ峯総合公園の安全管理は現状のままで十分か

かや とみひろ
嘉屋 富公 議員



町 長 更なる改善を検討していく



4月にオープンしたbee+エリア

質問 Bee+エリアがオープンしたが、過去5年間の1月から5月末の集客状況は。

都市建設課長 平成30年7万4464人。令和元年7万4038人。

令和2年3万3390人（コロナ禍）。令和3年7万3018人（4月Bee+エリアオープン）。令和4年9万6435人。

質問 土曜、日曜、祝日は大変な賑わいで駐車場からそのままBee+エリアに横断する親子が変多く見られる。安全性を考えた駐車場の位置を変えてはどうか。

課長 延長が430mの道路整備事業及び駐車場整備となり、設計を含め工期は3〜4年程度かかり、費用も1億円を超える

事業になる。また、平成26年度に再編交付金を活用して駐車場を整備しており、大幅な形状変更は認められない。

質問 土曜、日曜、祝日だけでもBee+エリアから蜂ヶ峯公園管理棟前を車輛通行止めにできないか。

課長 地元の自治会と協議を行った上で、実施したいと考える。

質問 駐車場道路側にフェンスを設けて飛び出しを防ぐ処置を施す検討はできないか。

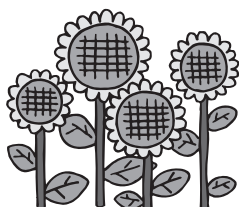
課長 利便性を損なう一面もあるので、新たなフェンス等の設置整備は慎重に判断する。

質問 蜂ヶ峯総合公園の安全管理に対しての、今後の対策は。

町長 事故等を防止するための対策を講じ、更なる改善を検討していく。



駐車場からのアクセスを安全に



Q 8.6を町の「防災の日」に 制定しては

もりわき あけみ
森脇 明美 議員



町 長 現時点では考えていない



防災訓練〔受付の様子〕

***災害時の備蓄準備は**

質問

長引くコロナ禍で住民の防災への意識

が薄れているなか、災害時の準備が必要だ。最初に避難所での備品について数量を問う。

企画総務課 課長

避難者用テント61張、板組の間仕切り150枚、簡易ベッド60セット（内高齢者用11セット）があり、女性に特化したものとして尿取りパット104枚、液体ミルク120缶を備蓄している。

女性への配慮として女性用更衣室、授乳室の設置はどうか。

質問

総合コミュニティセンターでは会議室

やシャワー室を更衣室として設置可能。避難所が体育館の場合、準備室や倉庫に板組間仕切りを組み立て、更衣室・授乳室の設置が可能である。

課長

***災害発生時の対応は**

質問

大規模災害に備えた町の組織対応や体制はどうなっているか。

課長

震度5弱の地震発生時には、全職員は直ちに町役場に登庁、和木町地域防災計画に基づき災害応急対応にあたる。大雨警報等の発令時は、気象・被害発生等の情報収集を行い、雨の状況や災害対応への必要性により「第2警戒体制」及び「災害警戒本部体制」に移行。更に雨が続き、町内で大規模災害が発生

生ずる恐れがある場合には、町長の判断で「災害対策本部体制」に移行、全職員は直ちに町役場に登庁し、災害対応にあたる。

大規模災害が発生し避難所が停電になった場合の非常電源の確保は。

質問

総合コミュニティセンター及び中学校

は太陽光発電と蓄電池、小

学校は太陽光発電機で対応し、当面の電力需要は満たせると考えている。停電が長期となる場合には、2台の可搬型発電機を運用し、電源として使用する。

課長

***避難訓練が必要では**

質問

関ヶ浜地区・瀬田地区・和木地区それぞれの防災対策に合わせた避難訓練や備品の使い方を利用した、体験学習会はできないか。

課長

新型コロナウイルス感染症の影響で、



災害対策本部体制

早期避難所である総合コミュニティセンター（主に要配慮者の収容を考慮）で46世帯・134名、ほかに和木中学校は1320名、和木こども園は410名、和木小学校は685名、三井記念体育館460名を想定している。

課長

避難所の収容人数はどの位か。

質問

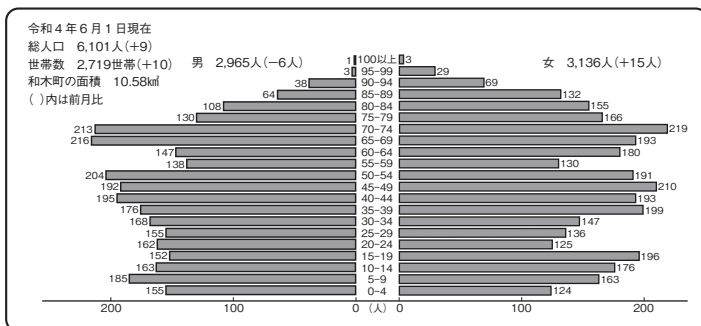
訓練や体験学習の実施については慎重に判断したい。今後、土砂災害警戒区域である和木地区の県道135号線の山側の地域などで、地域の自主防災組織と町が連携した要配慮者等の避難訓練を優先して行いたいと考えている。

5月広報で転入者が増加しているがその理由は

こばやし ひでよし
小林 秀嘉 議員



企画総務課長 町内のベトナムからの研修生である



和木町の人口ピラミッド (わき広報7月号より)

質問 5月広報で転入者
がかなり増加してい
る、その理由は。

課長 4月に町内事業所
で技能実習生の受け
入れが再開され、ベトナム
から多くの研修生が転入し
ている。本町が外国の方々
にとって住みよい町だから
ではないかと考えている。

質問 あるTV番組で周
防大島町の移住の問

い合わせが、年間500件
あると報じられたが、その
内容は。

課長 問い合わせの内容は、
漁業や農業に関する
ことや、海が見える空き家
の情報など、都会の喧騒か
ら離れ、「田舎暮らし」や「ス
ロライフ」といった要素
を求めるものが多いと聞い
ている。

質問 本町での転入の問
い合せはどうか。

課長 平成30年度が1件、
令和元年度が2件、
令和2年度が14件、令和3
年度が5件となっている。
令和2年度に問い合わせが
増えたのは、コロナ禍の最
盛期の中でリモートによる
在宅勤務が可能となった業
種の方から、住む場所を検
討しているという趣旨のも
のが多くあり、他に地域お
こし協力隊としての移住を
検討しているというもので
あった。

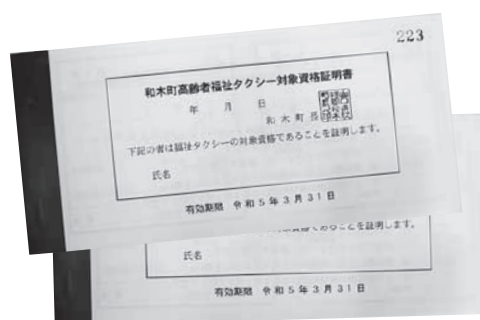
質問 高齢者向けへのス
マートフォン(スマ
ホ)等のデジタル講座はど
のようになっているか。

課長 高齢者用のスマホ
講座にかかる経費
を、本年度当初予算に計上
している。その内容は携帯
キャリア業者・大手4業者
であるが、その人達を講師
に招き開催する。受講者に
は業者側が用意したスマホ
を一人一台貸与し、スマホ
を操作しながら学ぶ。初め
ての方やスマホを持ってい
ない方への入門講座を予定
し、その後意見を聞きなが
らオンラインショップなど
の活用講座の開催を視野に
入れている。

質問 高齢者のタクシー
券の内容と現状は。

課長 高齢者タクシーの
認定・交付の条件は、
3つある。1つ目は年齢が
70才以上で一人暮らし。又
は1人暮らしに近い方で、
かつ同一敷地内にお子さん

が居住していない方。2つ
目は年齢が65才以上で、身
体上又は精神上障害等によ
り、常時介護を必要とする
状態にある方。3つ目は年
令が75才以上の方のみの構
成世帯で、同一敷地内又は
近隣にお子さんなどが居住
されていない方である。加
えて町内に1年以上居住し
ていることが条件である。
認定者の内訳は令和元年度
222人、令和2年度は2
15人、令和3年度が22
3人である。



高齢者タクシー券 現在223名が利用中

雨の日の登下校にあいあいバスの利用はできないか

うえだ じょうじ
上田 丈二 議員



教育長 「通学路の安全確保する取り組み」で
研究・検討を考える

質問 小瀬川沿いの県道で大和橋から関ヶ浜町営住宅第1棟付近までが速度制限区間になっていない。

この区間は、道幅が狭くカーブが連続しており危険だが、速度制限区間にできないか。

都市建設課長 概ね2車線が確保されており、歩道も整備されていることから、速度規制の適用とならな

い。

質問 瀬田地区、関ヶ浜地区の通学路は道幅が狭く、小瀬川沿いの県道は通行量も多い。

こども達の安全確保のために通行車両に対する注意喚起の看板の設置の検討はされているか。

課長 瀬田地区は概ね歩道が整備されている。

関ヶ浜地区では一部表示を設けているが、通学路の表示等は、教育委員会と検討していく。

教育長 注意喚起の看板、ライン等については、法定外表示と聞いているこの辺も勘案しなければと考えている。



通学路に必要な注意喚起の看板

質問 関ヶ浜地区の町道は、以前より危険だという理由から同僚議員から子ども達の登下校時にスクールバスやあいあいバスを利用した登校の要望をしている。

雨の日に傘をさしての登校については、視界の不良や運動能力の低下から危険性が高くなる。

雨の日にあいあいバスを利用した登下校の運用はできないか。

教育長 本年度3月末に山口県教育委員会から「通学路の安全を確保する取り組み」の研究指定を受けている。

この協議会を活用し、その中で取り上げ、参加委員の意見を参考に研究・検討したいと考える。



道幅が狭い関ヶ浜地区の通学路

* 町内の交通事故対策は

質問 蜂ヶ峯公園に上がる町道は、公園側からの下りにかけては、注意喚起や安全対策がされていないが検討はされているのか。

蜂ヶ峯公園に上がる町道は、公園側からの下りにかけては、注意喚起や安全対策がされていないが検討はされているのか。

都市建設課長 つつじヶ丘団地の入り口から蜂ヶ峯団地までの区間は、県道蜂ヶ峯線との接続場所となる予定であり、県道工事の進捗を確認しながら安全対策を検討していく。

質問 和木町郵便局前の交差点では、今年5月にも事故が発生している。

早急に事故防止の対策が必要だが、状況について伺う。

また、交差点両方向とも一旦停止にできないか。

課長 郵便局交差点にある既存の横断歩道3ヶ所については公安委員会が塗り替えを実施している。

また山口県に舗装の修繕工事及びカラー舗装等の安全対策の要望をしている。

優先道路の一旦停止については、公安委員会との協議の中で確認したい。

議会とまちづくりについて一緒に考えてみませんか

女性による「もっと暮らしやすい町に」

～ 第12回 和木町議会 町づくり懇談会 ～

日時 11月12日(土) 10:00～11:30

場所 総合コミュニティセンター 3階

対象 女性

多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

※状況により中止する場合があります。



問合せ 和木町議会事務局 TEL 52-2137 FAX 52-7273

議会運営委員会視察研修報告



周防大島町へのペーパーレス視察

議会運営委員会5名は、令和4年4月25日、周防大島議会に視察研修を行いました。

地方議会において議会改革やペーパーレス化によるタブレット端末普及が進んでおり、当議会でも導入を検討するため実施しました。

ペーパーレス化によるコスト削減だけではなく資料の情報共有化、情報提供のスピードアップ、資料の携行が可能で政務活用の利点が広がります。

また、コロナ禍でのウェブ会議などにより会議進行の効率化など、多大な効果があるとの事でした。

わき議会だよりが、地方議会人で高評価をもらう

地方議会誌を取り上げている議員研修誌の地方議会人誌で、わき議会だよりが高評価を受けました。

表紙の画質の良さ、文字の配色と読みやすさ、ウェブサイトへの誘導など、手本の仕上がりと高評価でした。

ほかにも、地域コミュニティへのインタビューが地域の暖かなつながりを感じることや飲料水、下水道などの行政特集記事がこれまでにほとんど見たことがないと、評価されています。

この特集を挟み、前半での委員会の質疑、後半では一般質問で水道料金に関する質問がされるなど、問題提起型の広報になっている事が注目を受けました。

全体的に読みやすいレイアウトで、見出し、文体、資料など議員によるバラツキがないことも優れていると掲載され紹介されています。





インタビュー記事

和木こども園

地域子育て支援センターで聞きました



- ①和木町に住んで何年ですか
- ②お子さんは何人目ですか
- ③町への思いを聞かせて



貞政 咲さん
みこと 海琴さん(2歳)

- ①2年 ②1人目
- ③岩国市にある出産時の「ママサポートタクシー制度」があると助かる。

*タクシー会社が行う「ママサポートタクシー」は、妊娠中の陣痛や予定日以外の緊急サービス



- ①30年 ②2人目
- ③公園にトイレがない所があり不便です。古い公園が安全に遊べるようにお願いします。

野村直子さん
みお 実生さん(2歳)



伊藤彩花さん
かい 海偉さん(3歳)
うみ 碧海さん(1歳)

- ①8年 ②4人目
- ③ボールで遊べる公園とブランコがもっとあればいいと思う。



- ①43年 ②1人目
- ③公園に低年齢の子どもの遊具が少ないので、もう少し増やして欲しい。

卸川優里さん
こうき 航輝さん(2歳)



木村香奈さん
えいすけ 栄祐さん(2歳)

- ①4年 ②1人目
- ③町内に室内で遊べる所があればいい。



坂本沙央理さん
りん 凜さん(3歳)
はる 陽さん(8ヶ月)

- ①2年 ②2人目
- ③散歩で犬の糞が目につくので、マナーをしっかりと欲しい。町のHPに子育て情報をもっと出たらい。



谷鶴美由希さん
やまど 大和さん(1歳)

- ①4年 ②1人目
- ③小さい子供を連れて日常的に自由に遊べる場所があれば。

発行責任者			
議長 兼 本 信 昌			
広報広聴委員長			
灰 岡 裕 美			
広 報 部			
森脇 明美	中村 充子		
上田 丈二	津島 宏保		

大した勉強をしてこなかった自身の半生を露呈してしまうのが「議会だより」の編集作業。定例会や各委員会の議事録を基に、読者にわかりやすく伝わるよう、広報委員会のメンバーが手分けをして規定文字数に集約する。この編集作業に頭から煙が出ます(泣)。

そんな私の現実逃避&リフレッシュは旅行です。所要時間、約1時間のミニマムな旅。晴れた日の夕方は自転車に乗り、室の木や川下、玖波や防鹿など、気の向くままに普段は見えない景色や街並みをゆっくりと。ちよつとだけ冒険な時間を過ごします。

津島宏保



編集後記